

令和4年10月12日
北海道局総務課**「民族共生象徴空間(愛称：ウポポイ)」無料開放します！**
～「文化の日」はウポポイへ行こう！～

「民族共生象徴空間(愛称：ウポポイ)」では、アイヌ文化をより多くの方に学んでいただく機会として、文化の日(11月3日(木・祝))に無料開放を実施します。

「民族共生象徴空間(愛称：ウポポイ)」は、北海道白老町ポロト湖畔にある、我が国の先住民族であるアイヌの文化復興等に関するナショナルセンターです。ウポポイはアイヌ語で「(おおぜいで)歌うこと」。長い歴史と自然の中で培われてきたアイヌ文化をさまざまな角度から伝承・共有するとともに、人々が互いに尊重し共生する社会のシンボルとして位置づけられています。

ウポポイ初の試みとなる「無料開放 DAY」には、当日限定の特別プログラムとしてアイヌのウポポ(歌)や伝統舞踊を取り入れたバンド「nincup(ニンチュプ)」による公演の実施や、アイヌ民芸品及びアート作品の展示や販売など、この機会しか出会えないイベントが盛りだくさんです。ぜひこの機会に、北海道ならではの自然を満喫しながら、先住民族の文化に触れる特別な体験をしてみませんか。

○開催日 11月3日(木・祝)

○実施予定イベント 詳細は別紙チラシをご覧ください。

※ウポポイ入場料、博物館特別展示観覧料が無料となります。

※国立アイヌ民族博物館では、混雑時に優先して入館いただける

事前予約を推奨しております。(詳細は下記のHPをご覧ください。)

※有料体験プログラム及び駐車料金については、通常通り有料となります。

○ウポポイ HP : <https://ainu-upopoy.jp/>

○ウポポイの概要について

▼白老町の位置



▼アイヌ民芸品等グッズ



▼伝統舞踊の公演



【問合せ先】 国土交通省北海道局総務課 松山・寺田 (内線52-253)
代表:03-5253-8111 直通:03-5253-8775 FAX:03-5253-1665

11月3日 木祝 文化の日



ウポポイ無料開放DAY

「アイヌアートショー」開催



新しい伝承のかたちがある。

NINCUP ライブ

(ニフチュウ)

「ハポの物語」

時間 12:30~14:00

場所 ウエカリチセ(体験交流ホール)

定員 303名

アイヌのウポボ(歌)や伝統舞踊を取り入れ、ギターの色々とともに物語を語りながら独自のライブを展開するバンド、nincup。その美しい歌声がウポポイに響き渡る。ウポポイの通常プログラムにはない限定ライブで、ひと味違ったアイヌ文化を体感しましょう!

豊川容子 nincup ボーカル

北海道帯広で自身のルーツであるアイヌのウポボ(歌)を取り入れたバンドnincupを結成。アイヌ伝統歌の伝承に力を注ぎ各地でライブを行っているアイヌアーティスト。札幌在住。



文化の日
はウポポイへ

アーティスト・工芸家による展示販売

時間 10:00~16:00

場所 体験学習館 別館2

道内各地で活躍するアーティスト・工芸家による工芸品などの展示販売を行います。出展者と直に話しながら手仕事の魅力に触れてください。



※写真はイメージです

イノミ アイヌの祈り・歌・踊り

時間 15:30~16:00

場所 ウエカリチセ(体験交流ホール)

定員 303名

カムイ(神)に感謝の祈りを捧げるとともに、酒や歌、踊りでもてなし、土産とともにカムイの世界へ送り出す重要な伝統儀礼イヨマンテ。イヨマンテの精神をストーリー

性のある演出によって紹介します。過去からの伝承を未来につなぐ創作プログラムです。



アーティストトーク・講演会

場所 ヤイハノツカラチセ(体験学習館)

定員 各回80名

海外の先進事例として米国先住民アートショーを紹介する講演会や、アイヌアート・工芸に携わるアーティストを招いてトークイベントを行います。

「米国先住民アートショーに学ぶ」

時間 10:00~11:00 講師:伊藤敦規氏(国立民族学博物館 准教授)

「アーティストトーク」

時間 11:15~12:15

登壇者: 貝澤 徹氏(木彫家)、関根 真紀氏(工芸家)、藤戸 康平氏(木彫り作家・プロダクトデザイナー)、下倉 洋之氏(彫金作家)
コーディネーター: 山崎 幸治氏
(北海道大学 アイヌ・先住民研究センター 准教授)

アイヌ食文化体験

時間 14:45~16:00

場所 ヤイハノツカラチセ
(体験学習館)

定員 限定150食(なくなり次第終了)



※写真はイメージです

アイヌと関わりの深い鮭をはじめとした具だくさんの伝統料理「チェンオハウ」をシブシケマメシ(いなきびごはん)、エント茶と一緒に無料で提供します。

第5回特別展示 イコロ ウエカリレ

— アイヌ資料をコレクションする —

ギャラリートーク

- 時間 11:00～11:30 / 13:30～14:00 (各回受付は30分前から)
- 場所 国立アイヌ民族博物館 2階 特別展示室
- 定員 各回10名 (小学生以下は保護者同伴)

国指定文化財7件や北海道初公開の資料が全国から集まります。

11月20日まで開催中の特別展示
「イコロ ウエカリレ—アイヌ資料をコレクションする—」担当者が
概要と見どころをご紹介します。

見よ・聞いよ・学ぼう!“アイヌ文化”

- 時間 9:00～16:00
- 場所 国立アイヌ民族博物館 1階 交流室

基本展示室で放映している様々な動画を博物館研究員が解説します。
1コマ30分の解説を10分の休憩を挟んで連続して行います。



上から
マキリ(小刀)、タシロ(山刀)、
マキリサヤ(小刀(鞘))
別海町加賀家文書館蔵



アベフチカムイ〜火の神様
製作者 貝澤徹 2020年
国立アイヌ民族博物館蔵



かわよろい けいこう
革鎧「挂甲」
東北大学大学院文学研究科蔵



木綿衣
石巻市博物館蔵



ヒンナキッチン 炎



焚火ダイニング・カフェ
ハルランナ



sweets café
ななかまどイレンカ



ショップニエブイ



カフェリムセ

国立アイヌ民族博物館
ミュージアムショップ



キッチンカー 大集合!



10月11日
スタート!

全国旅行支援

「HOKKAIDO LOVE! 割」で
ウポイへお得に旅しよう!

感染防止対策は
しっかり!



北海道観光PRキャラクター キュンちゃん

開園時間

11/3(木・祝)
9:00～17:00

お問合せ

公益財団法人 アイヌ民族文化財団(ウポイ内)
住所:〒059-0902 北海道白老郡白老町若草町2丁目3番2号
電話:0144-82-3914 FAX:0144-82-3685



詳しくはこちら

ウポイ 検索

<https://ainu-upopoy.jp/>

